



テーマ

家庭で伝えたい性（生）教育



講師に空助産院（宮崎市）の小森彩加先生をお招きして、6月の参観授業（全学年いのちをテーマにした授業）の後に、保護者向けの学校保健委員会を開きました。

はじめに、小森先生に家庭で性（生）の話を伝える時や、質問された時の答え方のヒントをお話いただきました。また、大人が読んで学べて楽しい、こどもも読めて、科学的に説明されている性（生）教育の絵本の紹介などをしてくださいました。



その後は、グループワークに移り、それぞれのグループで「子供からこんなこと言われたよ」「こんなことあったんだけどどう思う？」などと話し合いました。最後に質問タイムとなりましたが、あっという間に時間が過ぎてしまい、皆さんまだまだ話足りないようでした♡



空助産院（宮崎市）
小森彩加先生

今回も多数の保護者の方々にご参加いただきました！
お父さんの参加も多く、普段話し合わないことや聞けない意見も聞けて、実りある時間となりました。



終了後の参加者からのアンケートに、小森先生からご回答いただきました！

Q. 現代の学校での性教育がどのようなものか知りたいです。

A. 学校によって違いますが、基本的に教科書通りです。宮崎助産師会、か母ちゃっ子クラブでは、二次性徴、プライベートゾーン、生命誕生の三本柱で宮崎県内の各学校で授業をしています。

Q. おっぱい大好きな息子に何と言うのが正解か聞きたいです。

A. それぞれの体の権利は、その人自身にあり、「あなたの気持ちだけで、勝手に触ったらだめだよ。」と伝える。プライベートゾーンの話をする。

Q. いつまで一緒にお風呂に入っているの？

A. どちらかが違和感を感じたらやめる時です。「身体が大人になってきてるからやめようか」など、やんわりと伝えるといいです。



次回12月の学校保健委員会では、
今回に続いて小森先生にお越しいたいて、
児童と保護者を対象に行う予定です。
どうぞお楽しみに！
これからも、みんなで市木の宝こども達の
成長を見守っていきましょう！



小森先生おすすめ！

性（生）について学べる絵本を
図書室においてくれる予定です。
こども達も楽しみにしています♪
保護者の皆さんもぜひのぞいて
みてくださいね。



プライベートゾーン
とは

水着で隠れる部分と口のこと。

性的接触を含むプライベートゾーンに触れる行為は、相手の同意が必要です。

＊プライベートゾーンについて適切な情報を伝える事は、性被害防止のほか、自分の体を大切にする意識と他人の体を尊重する気持ちを育み、自己肯定感の育成と良好な人間関係を築くことにつながります。



今はネットで何でも情報が入ってきますが、偏ったものも多いそうです。
性（生）の神秘を正しく次世代へ伝えることは、
どんな授業より大事なのかもしれない…

